

無謀にも町の星空事業に片足を突っ込んでいろいろな体験をしていたら、気が付けばもう1年が過ぎておりました。月日が経つのはとても早く、まるで地球の自転や月の満ち欠けのようであります。

さて今回は、「星空案内人になるまで」と題しまして、私の昨年から今年までの1年間の経験やこれからについて簡単に話したいと思います。

そもそも星空事業に足を突っ込むきっかけになったのは、南郷地域の宿泊施設「星の郷ホテル」で星空案内をしているAさんから「星空案内のメンバーが足りないの、手伝ってほしい」という相談を受けた事がきっかけでした。もともと星は好きでしたし、天体望遠鏡の使い方は知っていたので、とりあえず天体望遠鏡

大変勉強になりました。この視察が、自分の中の星空案内人としての方向性を決めたように感じています。

さて、そうこうしている間に年が明け新しい年度となりました。今年も星の郷ホテルでの星空案内は続けており、春からは私が星空案内をメインで行うことも増えてきました。少しずつ一歩経験を積み重ねて自分らしい案内のスタイルを形に出来たら良いなと考えながら日々の星空案内を行っております。春の星座を勉強し、解説できるようにになると、既に季節は夏を迎え、また一から夏の星座の勉強が始まります。そしてやっと夏の星座を覚えた頃、季節は秋を迎え。

まだまだ覚えることはたくさんありますが、星空案内をしている中でお客さんの楽しそうな姿や声、リアクションはとても嬉しく、今後の励みになります。次はこの話も組み込もうとか、今日のネタはお客さんの反応が良かったから次もやってみようとか、いろいろな事を考えながら自分なりの解説や案内のやり方を模索しております。

いつか、カッコいい星空案内人になるまで、楽しみながら頑張っていこうと思います。今後ともよろしく願いいたします。

橘 勇希（星のソムリエ）



ご意見・ご要望はコチラまで 商工観光課 電話 0241-62-6200



【問合せ】
農林課 林業振興係
電話 0241-62-6220

きとね
Instagram
はコチラ



子どもたちの
コメント

楽しくてとっても
良い思い出に
なりました!!

まとめられた本も
おもしろかった😊



「木の絵本」が完成しました!

今年5月にきとねにおいて開催された「絵本作家さんとつくる木の絵本」の「きとねえほん ふしぎな木」が完成し、子どもたちの創造力や頑張りを、町長に直接伝える贈呈式が、10月17日に役場本庁舎において開催されました。

町内の14人の小学生が福島県出身の絵本作家「にしぎからいと」さんと作り上げた木の絵本は、町産のスギを使用し、背表紙には藍染が施されております。

木の絵本は贈呈式後、きとねや図書館、南会津町役場本庁に配架されたほか、町内の小学校、幼稚園、保育所に寄贈されました。

木の町みなみあいづならではの、あたたかみのある絵本となっておりますので、ぜひお手にとってご覧ください。



みんなと世界にひとつ
だけの絵本をつくれて
よかった😊

シールとかいっぱい
貼ることができて
楽しかった😊

